

事業者紹介



会社名：ヘアサロンイトウ
 代表者名：伊藤 浩二 様
 創業年：1969年（昭和44年）
 従業員数：2名
 所在地：〒123-0844東京都足立区興野二丁目30番24号
 e-MAIL：hairsalonitoadachi@gmail.com
 U R L：https://hair-salonito.com/

事業者様の事業紹介

ヘアサロンイトウは、先代が創業してから約50年にわたり、地域密着で営業を続けてきた理容店です。現在は伊藤浩二氏と姉の寺崎信子氏の2名で運営しています。伊藤氏は理容学校卒業後、28年間当店一筋で技術と経験を積み重ねてきました。確かな技術力に加え、温かで誠実な接客が評価され、地域の常連客から厚い信頼を集めています。



事業承継前は3台あった椅子を2台にすることで、広々とした空間に、お二人の移動もスムーズになりました。

事業承継に関して

Q1:事業承継のきっかけを教えてください。

A1: 私は専門学校卒業後、すぐに父が創業したこの店舗で一緒に働いてきたので、承継するのは自分だというのは働き始めてから決まっていました。また、いつ事業承継をするか、以前から父と世間話的に話していました。父はまだ元気でしたが、10年後に父がお店に立てるかを考えて、2年前に事業承継しました。

Q2:事業承継を決断するまで、また事業承継を進める中で、どのような悩みや課題がありましたか？

A2: 先代（父）が引退することで、先代のファンが離れるリスクはあるか？と考えましたが、長年一緒に仕事をしてきたので、そのことは不安には感じませんでした。承継後もお客様が減ることなく、うまく承継できたと思います。

Q3:事業承継を契機に、新たな取り組みを計画されている、または既に取り組んでいる新規事業があれば教えてください。

A3: 今までのシェービングのワンランク上の「プレミアムシェービング」というオプションメニューを増やしました。石鹸成分を含まない高保温クリームで剃り上げる贅沢シェービングで、古い角質を取り除き、-5歳の若々しいお肌に仕上げるメニューやヘッドスパ、育毛メニューなど、新しいメニューも増やしています。特にヘッドスパはお客様に好評をいただいています。



代表者の浩二さんと地元のお客様。隣の娘さんと一緒に親子でカットにお見えでした。お店の評判を聞いて、初来店されたから何度も、来られていたそう。



お父さんと一緒にカットに来た3歳の娘さん。生まれてから初めてプロにカットしてもらったそう。とてもリラックスしてお話しも弾んでいました♪

事業承継促進支援助成金活用について

Q1: 足立区事業承継促進支援助成金をどのようにお知りになりましたか？

A1: 理容椅子のメーカーから、足立区が作成した補助金チラシを受け取ったことが、助成金を知ったきっかけです。

Q2: 活用方法を教えてください。

A2: 事業承継促進支援助成金を活用して、お客様が以前より快適に過ごせるように椅子・エアコンを更新しました。以前の椅子はフラットにすると洗面台に足がぶつかってしまう状況でしたが、今回更新した椅子は足がぶつからないですし、クッション性も良く、お客様から好評です。

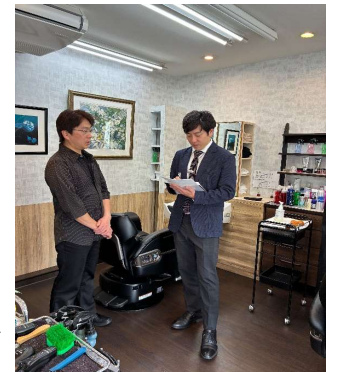
父の引退を期に、3台あった椅子を2台にし、待合のお客様のスペースを拡充する店舗改修も、足立区の補助金（小規模事業者経営改善補助金）を活用して実施しました。

Q3: 足立区事業承継促進支援助成金の申請手続きの難易度や担当MCからのアドバイス等について、ご意見があればお聞かせください。

A3: 担当の小野内マッチングクリエイターが親身にアドバイスをしてくれたので、スムーズに事が運んだと思います。



今回助成金を利用して更新した椅子。お客様からは「座面が広くなり、座り心地が良くなった。長く座っても疲れない」との感想を聞くことができました。



小野内マッチングクリエイターがインタビューしている間もお客様が次々と見えになり、「越谷から行きます」というお電話もかかってきました。

これから事業承継を検討されている事業者様向けに、アドバイス等ありましたらお聞かせください。

親族内承継では、先代の年齢や体力面を踏まえつつ、10年後のお店を見据えて準備を進めることが大切です。あわせて、時間をかけて後継者とお客様の信頼関係を築いていくことが、円滑な承継につながると思っています。